

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年8月5日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-19-2-3
事務事業名 水道料金管理事務				部等名	企業局
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	上下水道課
	水道	11-010104000	細々目名		
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	19	上水道の整備		
	基本事業名	2	水道事業経営の効率化		

事業概要 実施内容	水道料金収入の確保 メーター検針 水道料金の調定 水道料金の収納事務委託 水道メーター取替				
根拠法令等	本宮市水道事業給水条例 計量法		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)	
決算額	1 報酬	円	11 需用費	2,059,290 円	15 工事請負費 円
	7 賃金	円	12 役務費	899,115 円	18 備品購入費 円
	8 報償費	円	13 委託料	27,298,636 円	19 負担金補助及び交付金 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	2,512,335 円	合計 32,769,376 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		水道使用者	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	メーター検針を委託し、正確な水道料金算定を行い、 収納事務を税務課へ委託し、料金を徴収する。 正確な水量を量るため計量法に基づき、水道メーター を8年毎に取り替える。	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1)	名称 調定件数 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	正確な水道料金の算定 適正な水道料金の収納	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1)	名称 収納率 式 収納額 ÷ 調定額 × 100
		指標 (2)	名称 誤調定件数 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 水道事業経営の安定により、安全な水道水の安定供給が図れる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			60,979	61,500	
	活動指標 (2)	件					
	成果指標 (1)	%			98.02	98.20	
	成果指標 (2)	件			14	0	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			32,769	36,448
	事業費計 (A)	千円			32,769	36,448	
職員数	人				0.5	0.5	
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円				4,187	4,187	
総事業費 (A+B)	千円				36,956	40,635	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？ H19.1.1に町村合併し、水道料金が2つの体系となっており、合併協定の中に5年以内に統一するとの合意がされている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？ 料金の早期統一の要望がある。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
安全な水道水の安定供給が図れる。	水道は公共性が高い事業であり、市が行う必要がある。	正確な水道料金算定は、市民の水道事業への安心感を得られる。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
適正公平に水道料金の収納をすることによって安定経営が図られる。	料金の収納をしなければ、水道水の安定供給が図れなくなる。	他に類似事業は、見当たらない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
大部分が委託料であり、削減の余地はない。		メーター検針の準備と料金調定事務等の事務があるため、削減の余地はない。
適正公平に正確な料金を算定し、水道利用者すべてから収納しているため適正である。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 誤った調定を減らし、適正な水道料金の収納を行っていきたい。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)		(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
(4) 改革改善案の概要 (Blank space for details)																							
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 (Blank space for details)																							

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		(2) 評価結果の根拠と理由 (Blank space for justification)																					
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)		(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項 (Blank space for other items)																							